

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 03 23	中期総合計画主要施策番号	3-02	担当課	部・課	健康福祉部医療推進課	
事業名	救急勤務医支援事業				内線	2682	
					E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H21 ~	根拠法令等	救急医療対策事業実施要綱				
実施方法	第二次救急医療機関等へ補助金を交付し実施					国庫・県単	国庫補助事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	医療機関における休日及び夜間において救急医療に従事する医師に対し、救急勤務医手当を創設し、過酷な勤務状況にある救急医等の処遇改善を図る医療機関を支援する。				
	対象	救急勤務医手当を創設・増額し、救急医等の処遇改善を図る医療機関				
	目指すべき姿	救急勤務医手当に対して補助し、過酷な勤務状況にある救急医等の処遇改善を図る。				
	事業内容	・日直手当や超過勤務手当とは別に、医師の救急医療への参画を条件に当該医療機関に勤務する職員に対して支給される手当全般で、就業規則等に盛り込まれたものに補助する。 ・補助対象経費 救急勤務医手当 補助率1/3【国】10/10				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 補助金:15,158
	最終予算額 (A)		千円	44,789	69,984	56,260	
	決 算 額 (B)		千円	26,773	15,158		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	0	0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	
		概算人件費 (C)	千円	2,495	2,477	2,477	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	29,268	17,635	58,737		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効果指標 算出式) 決算額(当初予算額)/補助対象施設
	事業実施医療機関(活)		病院	16	14	15	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 補助対象施設あたりの補助額		千円/病院	1,673	1,083	3,751	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価				評価区分
	手当の支給医療機関数を増加させ、救急医等の処遇改善を行う。		平成23年度は1病院が新たに補助対象となったが、国の要綱改正で救命救急センターを所持する医療機関の一部が補助対象外となったため総数は減少した。平成24年度はさらに1病院が追加となる予定。				b 期待どおり

  

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	事業周知を進めることにより実施医療機関数の増加が見込まれる	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	救急勤務医の確保のため、手当による金銭面での処遇改善だけでなく、労働環境の改善等、様々な処遇改善を図っていく必要がある。				
	特記事項					